

福島第一原子力発電所 2号機
原子炉格納容器ガス管理システムにおける
ダクトの交換作業について

2012年10月15日
東京電力株式会社

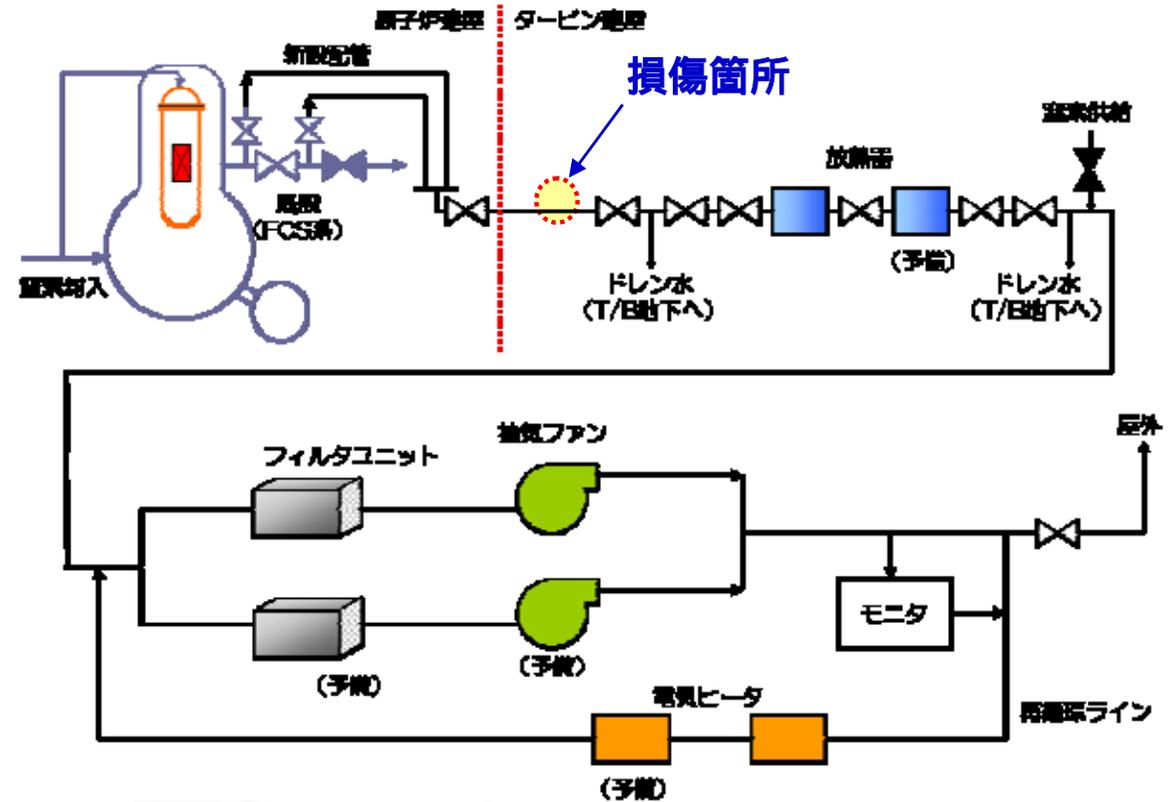
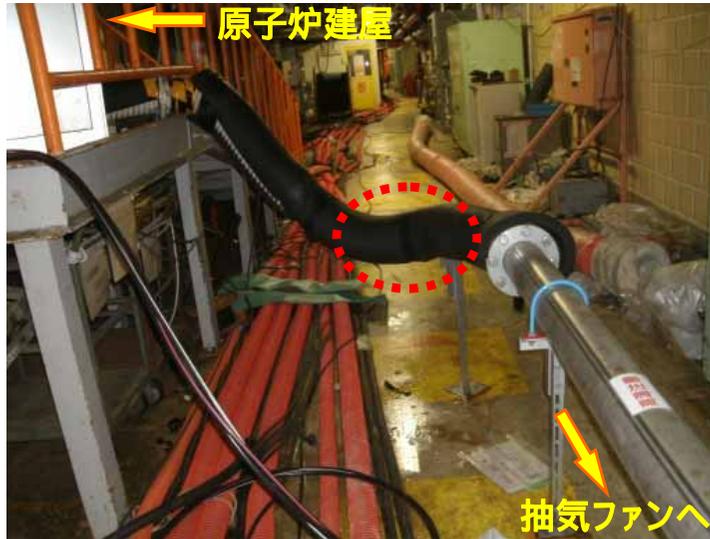


東京電力

1. ダクト損傷状況

(お知らせ済み)

平成24年9月9日 2号機原子炉格納容器ガス管理システムでダクトの損傷を確認(同日応急修理)



2. これまでの措置

(お知らせ済み)

損傷箇所を粘着テープで養生し漏えいを封止した後、保護材を被せ直してダクト全体を養生。



損傷箇所を粘着テープで養生し、漏えい封止



保護材を被せ直してダクト全体を養生

3. 今後の措置

配管をステンレス鋼管へ取り替え。
本作業に伴い、10月16日に原子炉格納容器ガス管理システムを一時的に停止予定。

システム停止に伴う影響（水素濃度、放射性物質の追加放出等）は仮にシステムを24時間停止する場合でも敷地境界での被曝線量増加分は0.0002mSv未満と評価。



